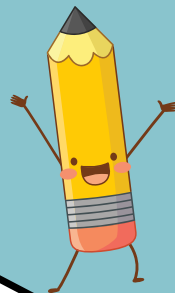


<甲南高・甲南高養 リレーメッセージ No.2>

2025.7.7 甲南高等養護学校 進路部長 間宮 和宏

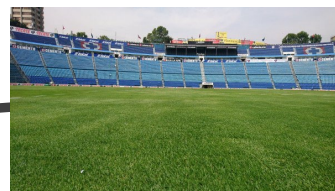


皆さん、こんにちは。

日本人メジャーリーガーの大谷翔平選手を知っている人は多いと思います。昨年度ワールドシリーズを制覇したドジャースのMVP選手です。

ご存じのように50/50という「50ホームラン」と「50盗塁」を達成した唯一無二のスーパースターです。ホームランバッターでありながら、盗塁ができるというのも素晴らしいところです。しかも投手であり、今年度は投手としても復活し、既にメジャーの舞台でピッチャーとしても活躍している二刀流選手です。

記録になる数字を挙げればまだまだありますが、大谷選手が凄いと思うのは、その人間性です。あれだけのスター選手でありながら、自惚れることなく、努力し続ける姿。デッドボールを当てられても、感情をコントロールし、ベース上ではほ笑む姿。誰に対してもリスペクトする姿。謙虚な姿勢。率先してごみを拾う姿……。その大谷選手の言葉を紹介します。



【不可能とは可能性である】

この言葉は「不可能だと諦めるのではなく、そこに新たな可能性を見出すべきだ」「挑戦し続けることが大切だ」というメッセージです。

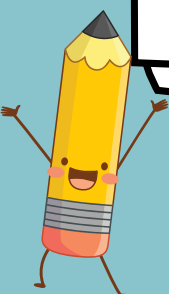
困難に立ち向かう勇気を与え、諦めずに努力すれば、どんな目標も達成できる可能性があることを教えてくれています。

「先入観は可能を不可能にする」という言葉も大谷選手の好きな言葉で、元々は花巻東高等学校時代の監督の教えだそうです。

大谷選手の今のメジャーでの姿は、不可能を可能にしています。

皆さんも可能性があります。可能性は無限大です。その自分の可能性を信じ、目標に向かって歩み続けてください。自分の人生の選択権は自分だけにあります。

“大谷選手の心には夢がある ～I have a dream～”



～夢や目標を持つことの大切さについて～

今年も暑い夏がやってきました。高校では3年生において、進学希望者には受験勉強追い込み「鍛えの夏」、就職希望者にとっては求人票受付が始まり、就職活動が本格的にスタートする夏ともいえるでしょう。1・2年生においては、自己実現に向けて自己と向き合う時ではないでしょうか？

ところで、現在の皆さんにとって、人生は限りなく可能性に満ちたものです。将来に向けて様々な夢を描くことができるのも若い皆さんの特権です。皆さんの「夢」は何ですか？何か「夢」を持っていますか？昨年度7月より紙幣がリニューアルされました。その紙幣の中で1万円札の肖像画は誰だか知っていますか？その肖像画は、「近代日本経済の父」と言われている偉大な実業家「渋沢栄一」です。彼が興した（おこした）企業や会社は、なんと500を超えと言われ、現在の東京ガス、JR 東日本、帝国ホテルなどの名だたる会社は、彼が作ったものと言いますから驚きです。

その渋沢栄一が残したと言われる言葉に「夢七訓」というものがあります。「夢」、つまり、「幸福」を手に入れる秘訣（ひけつ）です。それは、

夢なき者に理想なし
理想なき者に信念なし
信念なき者に計画なし
計画なき者に実行なし
実行なき者に成果なし
成果なき者に幸福なし
ゆえに幸福を求むる者は、夢なかるべからず



というものです。

最後の句「幸福を求むる者は、夢なかるべからず」とは、言い換えれば「幸福になろうと思ったら夢を持て 夢がなければ幸福になれない」と言うことです。夢がないと、理想も信念ももてない。だから、計画が作れないし、実行もできない。実行しないから成果も出ない。これでは、幸福になれません。

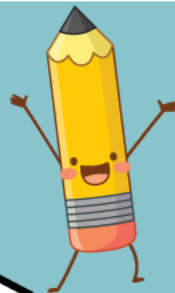
夢があれば、未来を予測して動くことができます。人間は、この未来を予測することで希望を持ち、目標を持ち、計画を立て、それを追いかけることで生きる楽しさを実感します。この楽しさこそが、私たちの生きるエネルギーになっているのではないでしょうか。渋沢栄一は、この「夢七訓」を通して、「夢を持ちなさい。幸福の出発点は夢を持つことだ。」と言っているのだと思います。皆さんには、ぜひ自分がやりたいことを自分で見つけ、自ら進んでやっていってほしいです。「自分のやりたい」ことが「夢」になるのではないでしょうか。

一方で、夢を持てば次に、その夢（目標）に向かって努力をしないとイケないことは言うまでもありません。しかし、それをきちんと計画し実際の行動に移せるかどうか大きな勝負の分かれ目になります。自分の現状を冷静に分析し、何をしなくてはいけないのか理解し把握することで、その夢に向かって努力することができるのです。努力（練習）なくして少なくとも成果は出ないし、幸福にもなれません。

あなたは、この夏をどのように過ごしますか？ただ何となく過ごすのではなく、夢から逃げず、夢の実現を目指して悔いのない1日1日を過ごしてください。今回は、夢や目標を持つことの大切さについて話をさせていただきました。

<甲南高・甲南高養 リレーメッセージ No.1>

2025.6.9 甲南高等学校、甲南高等養護学校 校長



【リレーメッセージ、始まります！】

生徒の皆さん、こんにちは。

この度、本校生徒の皆さんに宛てたリレーメッセージを始めます。このリレーメッセージは、先生や生徒をはじめとする学校の関係者から、「伝えたい！」「知ってほしい！」「こんなことを考えています！」ということをも文字（ことば）にして贈るものです。

第1号は両校の校長から。次号は、別の先生に書いていただきます。

今伝えたいことや考えてみてほしいこと、これからにつながるもの、あるいは発見したことなど・・・いろいろなテーマで書きますので、最後まで読んでみてください。そして、読んだ後に、皆さん一人ひとりがその内容について考え、学校生活をはじめとする日常生活につなげてもらえたら・・・とてもうれしく思います。

【ぼくらはみんな、奇跡の人である。】

皆さんには、「好きな○○」があると思います。私は、アンパンマンが小さな頃から大好きで、その作者である、やなせたかしさんの絵本や作品をたくさん読んできました。そう、やなせさんは、今NHKの朝ドラ「あんぱん」の主人公（北村匠海さん演じる）のモデルでもあり、よく知っている人もいます。

今回は、そのやなせさんのことばを皆さんに贈ります。

「生命の誕生そのものが奇跡なのだ。ぼくらはみんな、奇跡の人なのである。」「生命は、はかなく、弱いものだが、一方でしたたかで強い一面を持っている。」（出典：新装版 やなせたかし 明日をひらく言葉／PHP研究所 より引用）

この学校の皆が「奇跡の人」です。一人ひとりが、大切な存在です。

甲南で、しなやかに自分らしく生きる糧を得て卒業してほしいと思っています。

